

# 種子は“おいしいお米”の源 必ず種子更新をしましょう!

## なぜ、種子更新なのか?

- 品種特性（純粋性）である、食味・品質・収量を保持させる。
- 種子更新を行うことは、産地の信頼性の向上につながる。



※品種特性（純粋性）が薄れることでお米の収量や品質が落ちてしまいます。お米を買う側（卸、消費者など）は、種子更新を行っていることは産地の当然の責務としてとらえています。これは一生産者だけの問題ではなく、産地全体に影響することになります。

## 種子更新とは? ……品種の純粋性を供えた種子を毎年の稲作で用いること

- 毎年生産者が使用する種子は、種子専用の田んぼ（採種ほ）で作られています。
- そこには原種（その品種が開発された頃の種子）が使われ、型の異なる株を丁寧にすべて抜き取られるなど、県の厳しい審査を受けて作られています。
- 徹底したほ場管理により、品種固有の特性を備え、健全で、より純粋な種子（籾）が生産されています。

## 必ず種子消毒処理した種子を使用しましょう。

- 水稻の種子伝染性病害には、いもち病、ばか苗病、ごま葉枯病、もみ枯細菌病、苗立枯細菌病などがあり、種子消毒の徹底が重要な防除対策になります。
- 種子伝染性病害の第一伝染源は、前年度に病気に罹ってしまった種子が原因であり、種子消毒を怠ると、大きな被害が発生します。
- 種子消毒は、水稻栽培の基本技術として安定的な生産につなげることができます。

# ひょうご五国を支える種子生産

## 商品(お米)づくりは厳選された種子から!!

種子更新は JA グループ兵庫のブランド米「JA・MY ひょうご」づくりの第1要件です。

(一社)兵庫県農作物改良協会は、JA グループ・県関係機関ならびに種子生産組合と連携し、県知事から指定を受けたほ場で栽培・審査・調製まで一貫した管理を行い、厳選された優良種子のみ供給しています。

### ○優良種子の条件 —純正・健全・良質—



### 県内の種子生産組合



- 加古川種子生産組合
- 加東種子生産組合
- 市川町種子生産組合
- JA兵庫西しそ種子生産組合
- 養父市種子生産組合
- 村岡種子生産組合
- 新温泉町種子生産組合
- 氷上町種子生産組合

上記の8組合で奨励品種の採種を行い、優良種子生産に努めています。

### ○優良種子生産の取組内容

#### 自主点検研修会



厳しい審査をクリアするため、適切なほ場管理研修を各種子組合で行っています。

#### 優良種子 採種決起大会



全組合が集まり、意識統一し優良種子生産を目指しています。

#### ほ場審査(2回 出穂期 糊熟期)



ほ場1筆ごとに、異型、雑草、浮き苗、落ちばえをすべて除去し、審査員の厳しい審査を受けています。

#### 病害虫研修会



異常気象の影響による病害虫発生状況の確認と防除に関する情報を提供し、品質の安定化を目指しています。

#### 発芽試験



健全性を確認するため、発芽率・発芽勢の調査を行っています。